



HRI-200

DR-1XJ設定ガイド

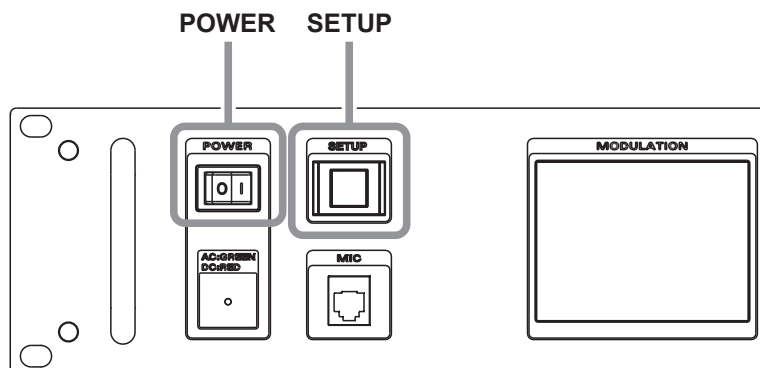
八重洲無線株式会社

DR-1XJのHRIモード/レピータモード切り替え

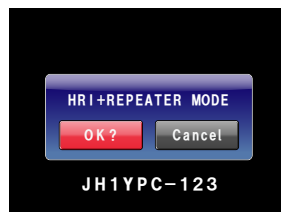
HRIモードへの切り替え

補足：DR-1XJにID（コールサイン）を設定していない場合はHRIモードへ切り替えることができません。
あらかじめレピータのコールサインを含むIDを設定してください。

1. DR-1XJの電源をオフにします。
2. **[SETUP]**ボタンを押しながら電源をオンにします。

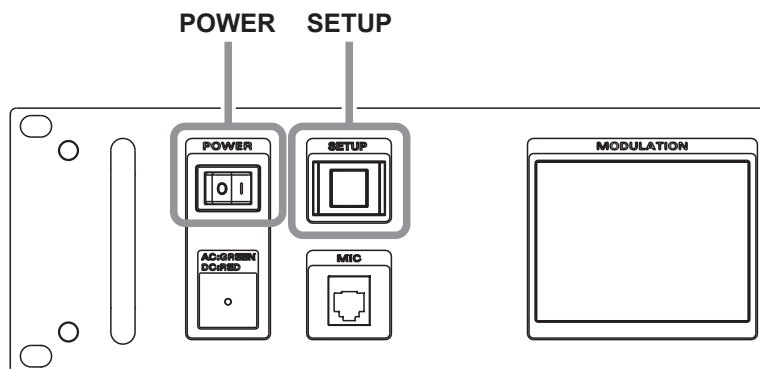


3. “YAESU” のロゴが表示されたら、**[SETUP]**ボタンを放してください。
画面に“HRI+REPEATER MODE”が表示されます。
4. **[OK?]**にタッチします。
HRIモードに切り替ります。

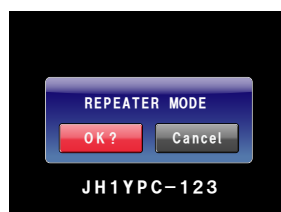


レピータモードへの切り替え

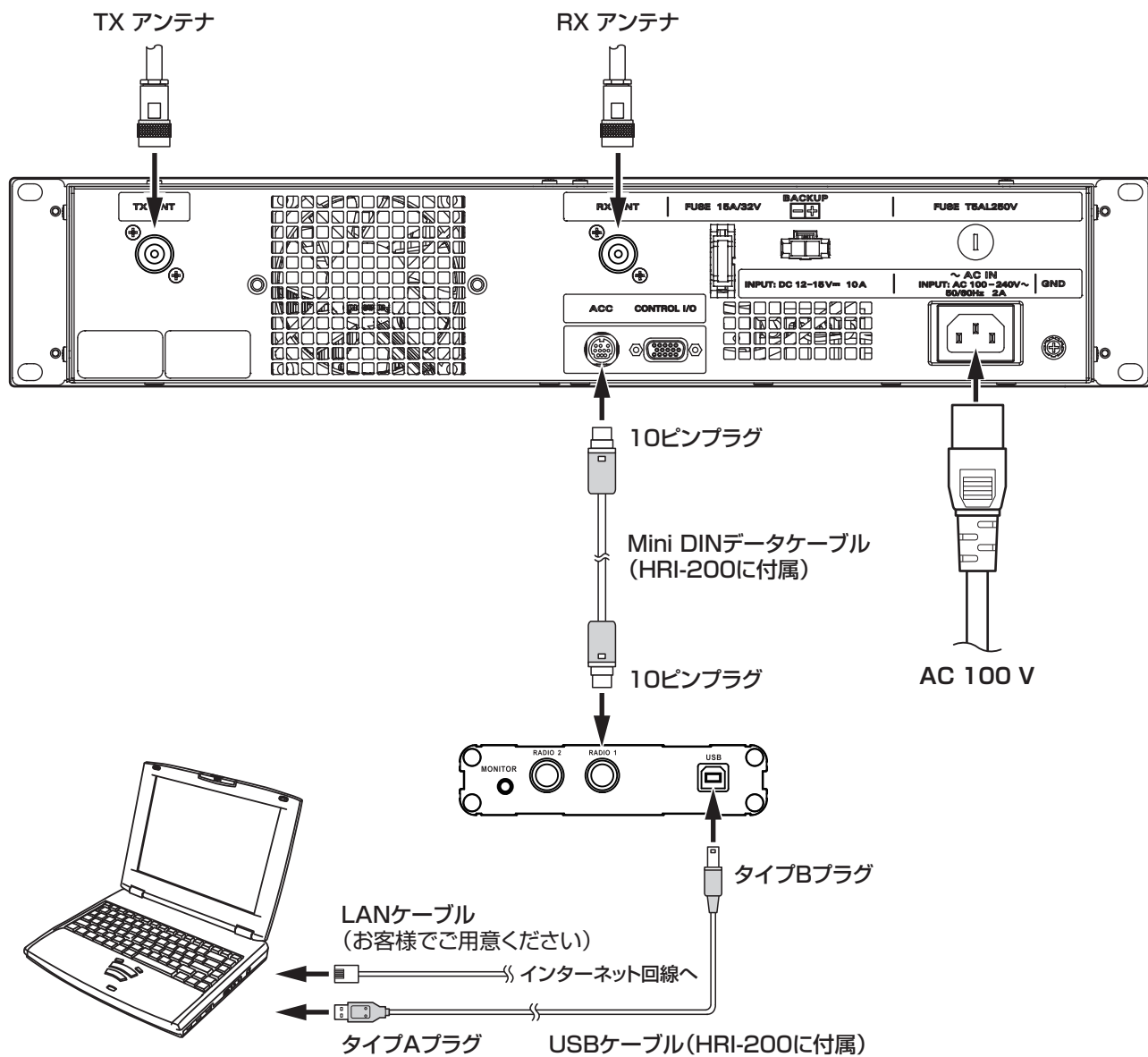
1. DR-1XJの電源をオフにします。
2. **[SETUP]**ボタンを押しながら電源をオンにします。



3. “YAESU” のロゴが表示されたら、**[SETUP]**ボタンを放してください。
画面に“HRI+REPEATER MODE”が表示されます。
4. **[OK?]**にタッチします。
レピータモードに切り替ります。



DR-1XJとの接続方法



DR-1XJの設定

DR-1XJレピータを接続した場合は、レピータ設定専用画面で各種設定を行います。

- DR-1XJを接続すると、DR-1XJから各種設定情報を読み出して画面上に表示します。
- HRI-200制御モード動作中のDR-1XJでは、DR-1XJ画面の[SETUP]ボタンをタッチすると表示される周波数表示画面で[SQLボタン]を操作してノイズスケルチの調整ができます。

参考

- DR-1XJ以外の HRI-200 モード対応の無線機 (FTM-400XD/D シリーズ、FTM-100D シリーズ) を接続している場合には、無線機用の設定画面が表示されます。無線機用の設定画面については WIREX-X 接続用キット HRI-200 の取扱説明書を参照してください。
- DR-1XJ レピータに接続した後に、HRI-200 モードに対応していない無線機 (FT-8900, FT-8800 など) を接続する場合には、自動で無線機用の設定画面には切り替わりませんので、無線機に接続した後に WIREX-X ソフトウェアのメイン画面の「ファイル」メニューから「通常無線機モード」を選択して無線機用の設定画面に切り換えてください。

The screenshot shows the '無線機設定' (Radio Settings) window. The '通話CH' (Talk CH) section is highlighted with a red box. It includes settings for 'Repeater送受信' (Repeater TX/RX) set to '受信:FM - 送信:FM', 'WIRES運用' (WIRES Operation) set to 'アナログ運用' (Analog Operation), and a table for '接続無線機' (Connected Radio) showing 'DR-1X' with '仕向け' (Direction) 'EXP F1' and 'F/W version' '1.10V'. Below this, '受信CH' (Receive CH) and '送信CH' (Transmit CH) are both set to 'Analog' with a frequency of '434.700 MHz'. Other settings include '変調方式' (Modulation) 'Digital', '周波数' (Frequency) '145.780 MHz', 'C4FM信号検出' (C4FM Signal Detection) 'Busy検出', 'DG-ID' '00', 'アナログSQL' (Analog SQL) 'Tone SQL', 'Tone SQL' '88.5 Hz', 'DCS' '023', '送信出力' (Transmit Power) 'Low', and 'リバース' (Reverse) checked. The 'Repeater' section shows 'ID SET' 'JR1WD-DR1X', 'TIMER' 'TOT' '3 分', 'SQL HYSTERESIS' 'NORMAL', 'SQL TAIL LENGTH' '2500 ミリ秒', 'ID ANNOUNCE' 'Mode' 'CW', 'Level' 'Mid', 'CW ID SPEED' '20 WPM', 'INTERVAL' '10 分', 'TX INHIBIT' 'Mode' 'OFF', 'STOP CODE' '01 05', 'RESUME CODE' '02 05', and 'DISP TIMER' 'OFF(連続)'. The 'プリセットサーチCH' (Preset Search CH) section shows '運用方式' (Operation Mode) 'OFF' and a table for '接続無線機' (Connected Radio) with '仕向け' (Direction) and 'F/W version'.

通話CH

通話CHでは、WIREX-Xを利用したインターネット間通話を行います。
DR-1XJはHRI-200 リアパネルの“Radio 1” 端子と接続します。

Repeater送受信

レピータの中継動作方式を表示します。

受信：FM - 送信：FM (FMアナログのみ中継します)

WIRES運用

WIREX-Xの運用方式を表示します。

アナログ運用 (FMアナログ方式で運用します)

補足：DR-1XJでは、プリセットサーチCH運用、GM運用、Closed Room接続は行うことができません。

接続無線機、仕向け、F/W version

HRI-200と接続中のレピータに関する情報を表示します。

変調方式

レピータの受信CH (アップリンク)、送信CH (ダウンリンク) それぞれの運用電波形式を表示します。
レピータの送受信設定に従った内容が表示されます。

補足：DR-1XJは、アナログ (FM) 以外の電波型式を選択することはできません。

周波数

受信CH（アップリンク）周波数と、送信CH（ダウンリンク）周波数のそれぞれを入力します（MHz単位）。
入力した情報はIDリスト上に表示されます。

C4FM信号検出

DR-1XJでは動作しません。

DG-ID

DR-1XJでは動作しません。

ナロー運用

ナロー運用を行う場合に選択します。

補足： 受信CH（アップリンク）周波数と、送信CH（ダウンリンク）周波数で異なる設定を行うことはできません。

アナログSQL

WIRES-Xの運用周波数（通話CH）で設定するスケルチ情報を入力します。

アナログSQL アナログFMモードのスケルチ機能を設定します

- ・ NoTone CTCSSやDCSによるスケルチ機能を使わない
- ・ ToneSQL CTCSSトーンスケルチ機能を使う
 これを選ぶと、「ToneSQL」欄で設定したトーン周波数67.0Hz～254.1Hzが有効になります。
- ・ DCS DCSコードスケルチ機能を使う
 これを選ぶと、「DCS」欄で設定したDCSコード023～754が有効になります。

ToneSQL トーンスケルチ機能で使うトーン周波数（67.0Hz～254.1Hz）を選択します。

DCS DCSコードスケルチ機能で使うDCSコード（023～754）を選択します。

補足： ・ アナログSQLのタイプは受信CH（アップリンク）、送信CH（ダウンリンク）で個別のタイプを選択できます。
 ・ DR-1XJでは受信CH（アップリンク）、送信CH（ダウンリンク）で異なるトーン周波数およびDCSコードを設定することができません。

送信出力

レピータのダウンリンク（送信CH）の送信出力を設定します。

リバース

周波数オフセット（送受信周波数の出力条件）を設定します。

- ・ リバース（チェック有）
 オフセットは、受信CH（アップリンク）周波数－送信CH（ダウンリンク）周波数になります（初期値）。
- ・ ノーマル（チェック無）
 オフセットは、送信CH（ダウンリンク）周波数－受信CH（アップリンク）周波数になります。

※通常は、移動局の無線機と送受信関係を逆（リバース（初期値））にして運用します。

【例】 リバース設定（初期値）の場合

受信CH（アップリンク）周波数を434.700MHz、送信CH（ダウンリンク）周波数を439.700MHzに設定した場合

Uplink(RX) = 434.700MHz
Downlink(TX) = 439.700MHz
Offset(RX) = -5.000MHz

※この情報はノードリストのFreq欄の表示とサーチ応答時の周波数情報に使用されます。

周波数非公開

運用周波数情報の公開可否設定。

チェックするとノードリストに自局の運用情報（周波数とスケルチ設定）を表示されないようになります。
ノードリスト表示に反映されるには10分程度の時間が掛かります。

Repeater

DR-1XJレピータを接続した場合は、WIRES-Xの機能以外にも、DR-1XJの設定もWIRES-Xソフトウェアから行います。

ID SET

DR-1XJのID（コールサイン）を設定します（最大10文字）。
※WIRES-Xのノードと同じID（コールサイン）を設定してください。

TIMER

タイマー機能によるタイミング調整機能の設定を行います。

TOT（Timeout Timer）： 連続送信防止用のタイムアウトタイマー設定

SQL HYSTERESIS： ノイズスケルチのヒステリシス強度設定

SQL TAIL LENGTH： 中継信号受信完了後の送信時間延長タイマー設定

ID ANNOUNCE

ID（コールサイン）送信の設定を行います。

Mode： ID送信の内容を選択します

- CW: CW IDを送信します。
- CW wo TONE: CW IDをCTCSSトーンを含まずに送信します。
- VOICE: IDを音声で送信します（オプションのボイスガイドユニット“FVS-2”が必要）。
- VC wo TONE: IDをCTCSSトーンを含まずに音声で送信します（オプションのボイスガイドユニット“FVS-2”が必要）。

Level： IDを音声で送信する音量を選択します。

CW ID SPEED： CW IDの符号再生速度を指定します（WPM： Word/min指定）

INTERVAL： ID音声の送信間隔を指定します。

TX INHIBIT

送信禁止関連の各種機能を設定します。

Mode：送信禁止機能の動作を選択します。

- OFF：送信許可
- ON：送信禁止
- REMOTE：ECSコードによるリモート制御

STOP CODE/RESUME CODE：

送信の禁止/復帰をリモート制御する為の、ECS (Enhanced Code Squelch) codeを設定します。

補足：DR-1XJのECSコード設定は、以下の条件を満たす必要があります。

- ・アップリンク（受信CH）のスケルチがDCSまたは151.4Hz以下の「Tone SQL」に設定されている場合は、01（67Hz）～25（151.4Hz）の範囲から設定します。
- ・アップリンク（受信CH）のスケルチが156.7Hz以上の「Tone SQL」または「No Tone」に設定されている場合は、26（156.7Hz）～50（254.1Hz）の範囲から設定します。

DISP TIMER

DR-1XJのタッチパネル液晶の表示が、自動で消えるまでの時間を設定します。

プリセットサーチCH

デジタル専用の機能のためDR-1XJでは動作しません。

無線機設定

通話CH
Repeater:送受信 受信:FM - 送信:FM
WIRES運用 アナログ運用
接続無線機 仕向け F/W version
DR-1X EXP F1 1.10V

変調方式 受信CH 送信CH
周波数 434.700 MHz 439.700 MHz
☐ ナロー運用 ☐ ナロー運用
C4FM信号検出 DG-ID検出
DG-ID 00 00
アナログSQL Tone SQL NoTone
Tone SQL 88.5 Hz 88.5 Hz
DCS 023 023
送信出力 Low
☒ リバース
Uplink(RX)=434.700MHz
Downlink(TX)=439.700MHz
Offset(RX)=-5.000MHz

Repeater
ID SET JRIWD-DR1X
TIMER
TOT 3 分
SQL HYSTERESIS NORMAL
SQL TAIL LENGTH 2500 ミリ秒
ID ANNOUNCE
Mode CW
Level Mid
CW ID SPEED 20 WPM
INTERVAL 10 分
TX INHIBIT
Mode OFF
STOP CODE 01 05
RESUME CODE 02 05
DISP TIMER OFF(連続)

プリセットサーチCH
運用方式 OFF
接続無線機 仕向け F/W version
変調方式 Digital
周波数 145.780 MHz
☐ ナロー運用
C4FM信号検出 Busy検出
DG-ID 00
送信出力 Low

☐ 周波数非公開

OK キャンセル 適用 ヘルプ



本製品または他の当社製品についてのお問い合わせは、お買い上げいただきました販売店または、当社カスタマーサポートにお願いいたします。

八重洲無線株式会社 カスタマーサポート

電話番号 0120-456-220

受付時間 平日 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 18:00

八重洲無線株式会社 〒140-0002 東京都品川区東品川 2-5-8 天王洲パークサイドビル
